

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 03030010

政策目標	1 はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	5 観光の振興	事業優先度	B	
単位施策	1 雄武観光の売り込み	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	ホテル日の出岬施設整備事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成28年度	担当課	3 税財管理課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	施設の適切な維持管理		#N/A	
事業目標	維持等工事 30件、指定管理料の支出1件、業務委託1件、用地取得1件	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	無	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計 画 内 容	○ホテル施設整備工事 送風機整備工事(7台) 浴室棟内改修工事(浴室、渦巻きポンプ整備工事(9台) 空調機整備工事(5基) 冷却塔整備工事 熱源水用熱交換機取替(1台) 浄化槽機器改修工事 トイレウォシュレット取替工事(31箇所) 電話交換設備、客室館内 インターネット整備工事 高圧開閉器盤取替工事 車庫シート補強補修工事 男女電気サウナ取替工事 外部改修工事(タイル・ステン等) ○ホテルの施設及び運営に係る指定管理料の支出	送風機整備工事(7台) 渦巻きポンプ整備工事(9台) 空調機整備工事(5基) 冷却塔整備工事 熱源水用熱交換機取替(1台) 浄化槽機器改修工事 トイレウォシュレット取替工事(31箇所) 電話交換設備、客室館内 インターネット整備工事 高圧開閉器盤取替工事 車庫シート補強補修工事 男女電気サウナ取替工事 外部改修工事(タイル・ステン等) 浴室棟内改修工事(浴室、脱衣室等) 指定管理料の支出	計装設備(シーケンサ機器) 取替工事 浴槽ろ過循環用熱交換機取替工事 温泉ポンプ整備工事(1台) 客室カーペット張替工事(17室) 3階廊下カーペット張替工事 3階～5階廊下壁クロス張替工事 食堂階段・2階廊下手摺り部改修工事 量水器更新工事	和室用敷布団・掛け布団・枕・マット更新 大型送迎バス更新 1階ラウンジ・EVホールカーペット張替工事 2階廊下・宴会場カーペット張替工事 バス巡回場用地調査測量業務委託 バス巡回場用地取得費 和室・宴会室用机・椅子購入	ろ過器取替工事(8台) 冷暖房設備(ピーマックユニット) 整備工事 温泉ポンプ整備工事(1台) バス巡回場及び駐車場整備工事		
	事業費(千円)	428,548	290,558	23,420	30,390	84,180	0
計 画 事 業 費	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	164,000	42,800	19,800	17,300	84,100	
	その他	251,300	247,700	3,600			
	一般財源	13,248	58	20	13,090	80	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	343,922	291,181	52,741	0	0	
	国庫支出金	227,130	227,130				
	道支出金	0					
	地方債	36,200	17,300	18,900			
	その他	46,378	26,378	20,000			
一般財源	34,214	20,373	13,841				
関 連 事 項	特定財源の名称 過疎債(ソフト) 164,000千円 財政調整基金積立金 120,000千円 ホテル日の出岬基金積立金 100,000千円 宿泊入浴施設使用料 3,600千円	【評価・実績】	(実施内容等) ・計画の浴室棟外改修工事外10工事 257,831千円 ・屋外照明設置工事 3,213千円 ・源泉配管内スケール除去作業 787千円 ・備品整備(活魚水槽) 2,972千円 ・指定管理料の支出 26,378千円 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・計装設備取替他6工事(委託) 25,775千円 ・屋上防水改修工事 6,966千円 ・運営資金貸付 20,000千円 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	維持等工事13件、指定管理料の支出1件	8件	維持等工事 7件	維持等工事 4件	
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	100%	225%	0%	0%	#DIV/0!
		全体達成率	68%	80%	80%	80%	80%
		事業進捗状況	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆			

事業名	ホテル日の出岬施設整備事業	評価者 管理職 職氏名	税財管理課長	山崎 佳之
		評価者 作成者 職氏名	管財係主査	宇野 敏志

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	ホテル日の出岬利用者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	温泉施設の適正管理	
【抱える課題やニーズは】	塩害及び経年劣化による施設の破損等に対する施設整備	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	温泉施設としての適正な維持管理	① 設備改修、備品購入件数	目標年度	平成26年度
			目標値	8件
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	利用者の充実した利用環境の確保	② 運営資金貸付件数	実績値	8件
			達成度	100.0%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	施設改修工事	計画どおり施設の維持管理に必要な改修工事を実施する。		
	備品購入	備品を購入し、利用者のニーズに対応する。		
	運営資金	運営が厳しいホテル日の出岬に対し、運営資金を貸付する。		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	運営・サービスの低下による利用者離れの予防と施設の現状維持を保つためにも、塩害等による破損箇所の整備は必要である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	適切な温泉施設を維持するため、計画的に施設整備を進めており、有効である。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	早期整備により修繕費及び維持費が抑制されており、効率的である。
	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/>	人員削減	
課題あり	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	全ての方が利用対象である施設の整備であり、公平である。
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
課題あり	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
計画どおり施設改修等を進めることにより、温泉施設としての適正な維持管理がなされた。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
多様化するニーズに対応する施設を運営するには、計画的な施設整備による維持管理が必要であり、また、滞在型観光施設としての役割も担うため、今後も効果的かつ効率的に事業を推進する必要がある。		

- ※展開方向の区分
- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 - 終了 ○休止 ○廃止